

**令和4年度 伝統音楽研修 実施要項**  
**—実技応用編—**

- 1 目的 和楽器「箏」や「三味線」の演奏法について専門的な知識や技術の修得をねらいとし、我が国の伝統音楽に関する応用的な指導力向上を図る。
- 2 対象 公立小学校、公立中学校、義務教育学校、府立高等学校（岸和田市立産業高等学校の定時制の課程を含む）、府立支援学校（中学部・高等部）の教員

募集人数 20名

3 内容等

回	日時	内容	講師等
1	7月29日（金） <b>13:30～16:30</b>	「箏」や「三味線」の演奏法について 「箏」の「三味線」の応用的な演奏法について  [講義・実習]	実演家 菊珠 三奈子 大阪府教育センター 指導主事等

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

- 4 会場 府立夕陽丘高等学校（大阪市天王寺区北山町10番10号 電話 06-6771-0665）

JR環状線「桃谷」駅下車、西へ約500m  
Osaka Metro 谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅下車、東へ約900m  
近鉄線「上本町」駅下車、南東へ約1,000m

- 5 担当室 高等学校教育推進室

- 6 その他
- (1) 受付は30分前から。
  - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
  - (3) 自家用自動車・バイク等は会場校に駐車できません。

## 1 目的

和楽器「箏」や「三味線」の演奏法について専門的な知識や技術の修得をねらいとし、我が国の伝統音楽に関する応用的な指導力向上を図る。

## 2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期										○	○	○			
第2期										○	○	○			
第1期															
第0期															

## 3 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	「箏」や「三味線」の演奏法について	「箏」に合わせて「三味線」の演奏法や縦譜の読譜力を身に付け、実際の授業場面で活かせる伝統音楽の幅広い指導力の向上を図る。	「箏」に合わせて「三味線」を用いた授業づくりにおける教材（楽器）の準備・片付け、練習方法について実習する。	
	「箏」や「三味線」の応用的な演奏法について	「箏」「三味線」の演奏を通して、音楽表現の創意工夫について、その指導の在り方を考えるとともに、伝統音楽を指導する意義について理解を深める。	様々な演奏法に触れながら、「箏」「十七絃」や「三味線」の合奏体験を通して、音色や旋律の重なり、テクスチャなどの音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出すよさや美しさを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えることができるような授業づくりについて、指導する際の課題や指導方法について考える。	